

2025 年 10 月 14 日

株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス

ローソンへの「SAPICA」支払い・チャージサービス導入に TMN の決済サービスが採用されました

ローソンへの地域マネー導入は「くまモンの IC カード」に続き 2 例目

電子決済サービスの株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス（本社：東京都中央区、代表：大高 敦、グロース市場：5258、以下 TMN）は、札幌圏の地域マネー「SAPICA」（サピカ）の決済サービスを株式会社ローソン（本社：東京都品川区、代表取締役社長：竹増 貞信、以下 ローソン）に導入しました。これにより、北海道のローソン全店舗（728 店舗：2025 年 8 月末時点）で「SAPICA」による支払いおよびチャージが可能になります。



画像左：IC カード「SAPICA」（イメージ）



画像右：SAPICA の利用イメージ

【地域マネーの利便性向上で地域活性化に貢献】

TMN は 2016 年に全国のローソンに対して電子マネーとクレジット決済サービスの提供を開始し、365 日 24 時間のサービス提供・保守対応等を行っています。2023 年には、熊本エリアの地域マネー「熊本地域振興 IC カード」（以下、「くまモンの IC カード」）の決済サービスをローソンに導入しており、今回の「SAPICA」が 2 例目となります。

現在、多くのエリアで独自の地域マネーの運用が行われていますが、その利用普及における主な課題は、使える場所とチャージができる場所をいかに拡大するかという点です。今回、ローソンで「SAPICA」による支払い・チャージが可能になることで、日常の買い物にも利用できるようになり利便性の向上が見込まれます。また、地域マネーの利用が普及することで消費が活発になり、地域活性化につながることも期待されています。

【店舗側の改修ナシで導入を実現】

TMN はこれまでの多様な決済ブランドへの対応によって得られた技術を活かし、地域マネーに対して汎用性を持たせた共通システムを構築しています。そのため、ローソンへの地域マネー導入については、既存提供サービスにおける決済手段の追加として TMN のクラウド決済センターの改修のみ実施し、ローソン店舗での改修作業を必要としない形で導入を実現しました。また、「くまモンの IC カード」と「SAPICA」は共通システムにより対応しており、このシステムを利用することで今後も他の地域マネーへの対応も可能です。

TMN は今後も各地域のより良い消費環境の創出に資する取り組みを行い、地域活性化に貢献していきます。

News Release

【トランザクション・メディア・ネットワークスについて】

決済とマーケティングを融合させる情報プロセッシング事業を推進しており、クラウド POS やハウスプリペイド・ID 統合等の新たな取組みを展開しております。決済については、2011 年に、クラウド(シンクライアント)型電子決済における商用化を国内で初めて実現して以来、電子マネーを中核にクレジット、QR・バーコード、ハウスプリペイド等あらゆる決済手段をワンストップで提供するゲートウェイ事業を展開しています。スーパーやコンビニエンスストアなど幅広い業態でご利用いただいております、110 万台を超える決済端末が当社ゲートウェイに接続しています。

＜会社概要＞

代 表 者：代表取締役 大高 敦 （グロース市場：5258）
本 社 所 在 地：東京都中央区日本橋 2-11-2 太陽生命日本橋ビル 18 階
事 業 内 容：電子決済サービスの開発及び提供
情報プロセッシングサービスの開発及び提供
設 立：2008 年 3 月
資 本 金：61 億 6510 万円（2025 年 3 月末時点）
U R L：<https://www.tm-nets.com/>

※「QR コード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

※「SAPICA」は札幌総合情報センター株式会社の商標登録です。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス
広報 <https://www.tm-nets.com/contact/prior/>